

# 訂正のお願い

2021. 3 株式会社自研センター

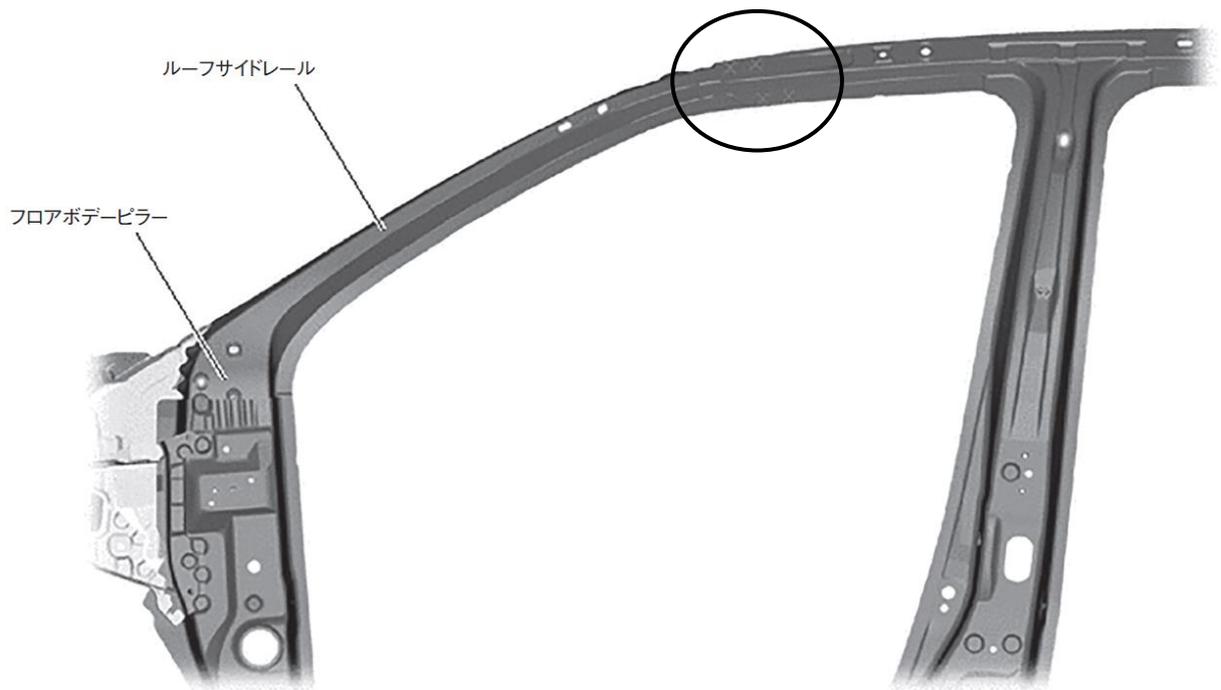
\*No.J-873 トヨタ ヤリスクロス (MXPB10、MXPB15、MXPJ10、MXPJ15 系) 2021 年 2 月 を下記の通り訂正いたします。

## P.164 ボデー構造

イラスト内の打点結合の「×印」を修正いたしましたので、該当ページを差替え願います。

○:訂正箇所

ルーフ強度 (イラストは代表例で表現しています。)

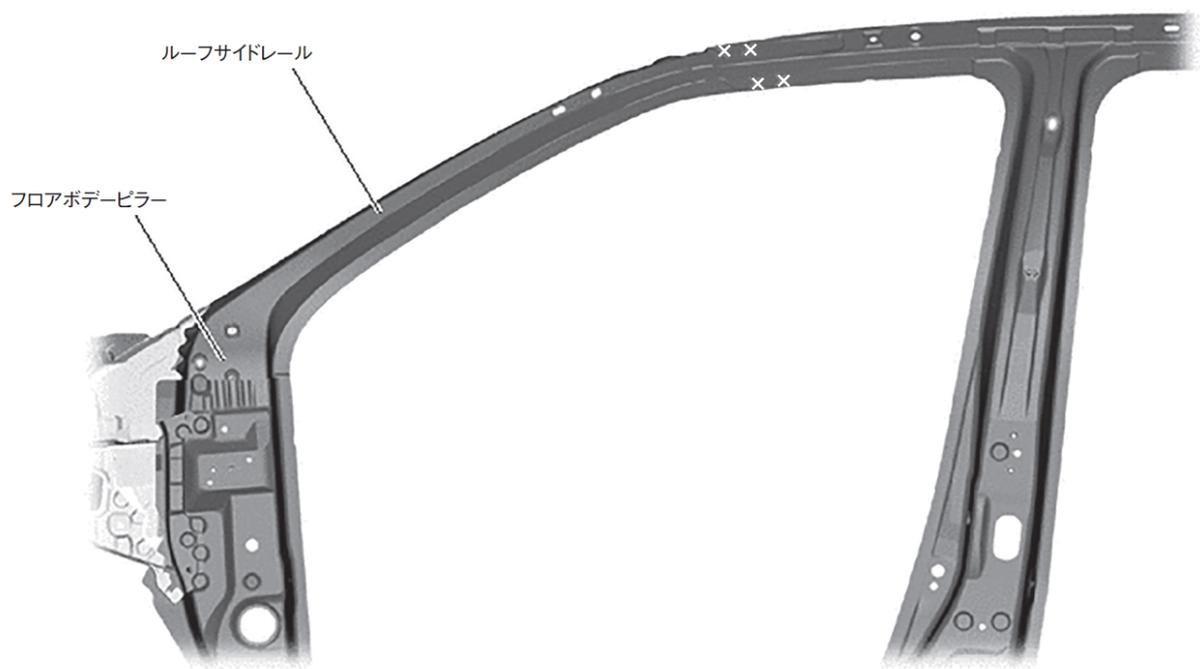


×: 結合打点

## ボデー構造

- ・フロントボデーピラーはアウターラインホースと一体成型し、折れきっかけをなくすことでキャビンの変形を抑制しました。また、フロントボデーピラーとレールは打点結合としました。

ルーフ強度 (イラストは代表例で表現しています。)



×：結合打点

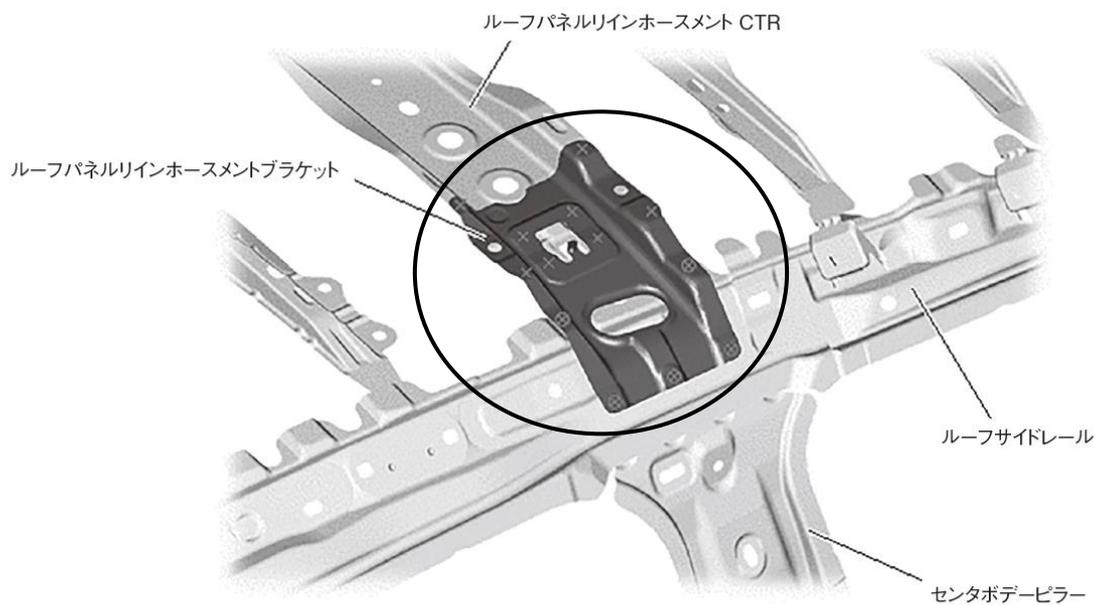
\*No.J-873 トヨタ ヤリスクロス (MXPB10、MXPB15、MXPJ10、MXPJ15 系) 2021 年 2 月 を下記の通り訂正いたします。

**P.166 ボデー構造**

イラスト内の打点結合の「×印」を修正いたしましたので、該当ページを差替え願います。

○:訂正箇所

ルーフパネルラインホースメント CTR (イラストは代表例で表現しています。)



×:打点結合部

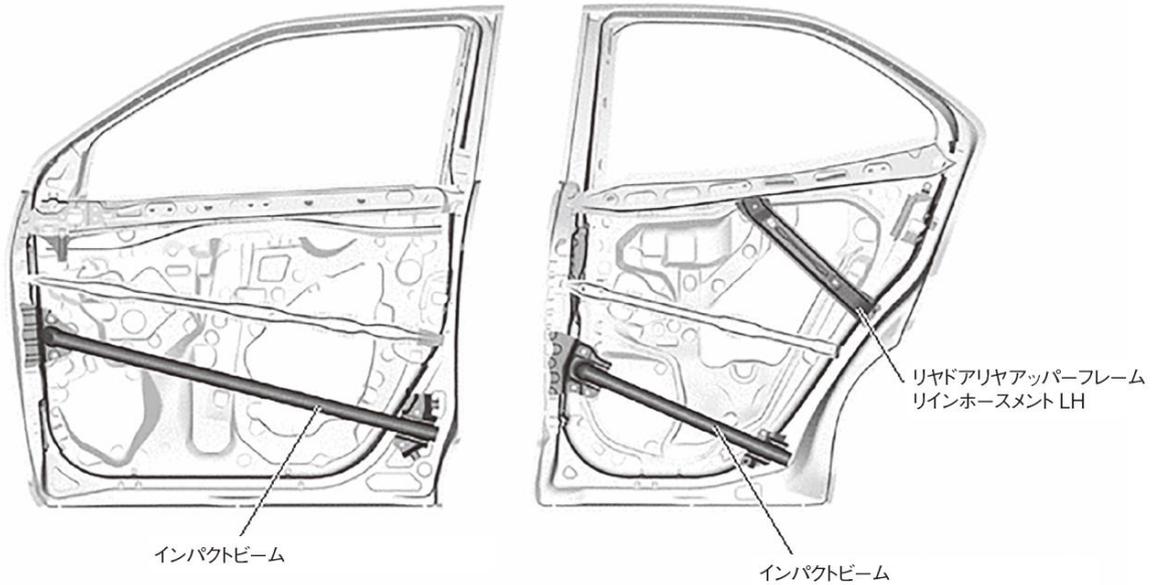
## ボデー構造

- 2) 側面衝突時に、衝撃によるロック解除の抑制をはかりました。

斜交いりインホースメント / インパクトビーム

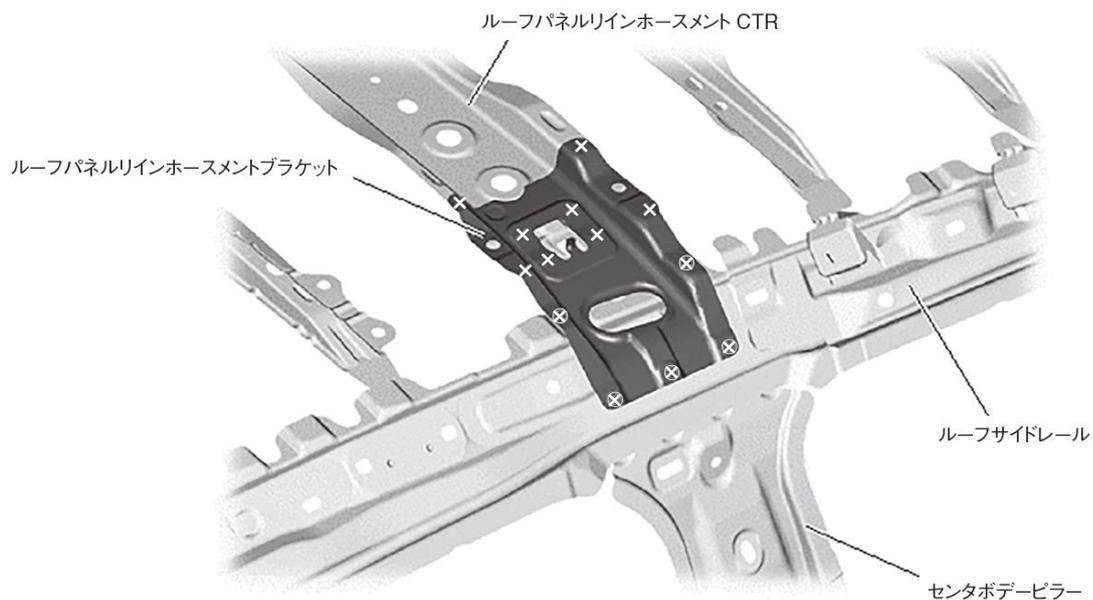
フロントドア

リヤドア



- 3) ルーフパネルリインホースメント CTR とルーフサイドレールの結合をルーフガゼットを介してスポット打点結合とし、結合剛性を向上させることでキャビン変形を抑制させました。

ルーフパネルリインホースメント CTR (イラストは代表例で表現しています。)



×: 打点結合部